

平成 24 年度各実証技術分野の進捗状況

平成 24 年度各実証技術分野の進捗状況を表 1 に示す。

表 1 平成 24 年度各実証技術分野の進捗状況 (1)

| 分野 項目 | 地球温暖化対策技術分野 | ヒートアイランド対策技術分野 (建築物外皮による空調負荷 低減等技術) | ヒートアイランド対策技術分野 (地中熱・下水等を利用したヒ ートポンプ空調システム) | VOC 等簡易測定技術分野 |
|-----------------|---|--|---|--|
| 実証試験の 実施状況 | 件数: 8件 概要: 高反射性内装材(鋼板)(1件)、透過光高拡散性塗料(照明カバー用)(1件)及び高効率照明器具(6件)について、実証試験を実施しているところ。 今後、実証試験結果報告書を作成する予定。 | 件数: 54 件 (応募 55 件、1 件審査中止) 概要: 窓用後付技術 28 件、 屋根・屋上用後付技術 25 件、その他(新しい種類の技術)1 件について実証試験を実施している。 今後、実証試験結果報告書を作成する予定。 | 件数: 5 件 概要: ・6 月に実証単位(A)システム全体1件、実証単位(C)地中熱交換部1件の応募。 ・10 月の追加募集で、実証単位(C)に4件の応募。 ・各案件の試験を順次実施。 ・実証単位(A)1件は、適切な実証が困難と分かり、中止。 | 件数: 4 件 概要: 申請があった4技術(5機種)について、12 月に実証試験を実施し、データの解析中。今後、実証試験結果報告書を作成する予定。 |
| 技術実証検討会等の開催状況 | 技術実証検討会 第1回 2012.8.29 第2回 2012.2.12 予定 第3回 2013.3 月上旬予定 技術実証検討会分科会 第1回 2012.11.6 第2回 2012.12.12 | 技術実証検討会 第1回 2012.5.15 第2回 2013.3.5 予定 技術実証検討会分科会 第1回 2012.8.3 第2回 2012.10.23 第3回 2012.12.10 | ○技術実証検討会 1回開催 ○同分科会 4回開催 | 技術実証検討会 第1回 2012.8.8 第2回 2012.10.10 第3回 2013.2.4 予定 第4回 2013.3 月上旬予定 |
| 技術分野独自のPR等の実施状況 | ・2012.10.10 実証対象技術の公募説明会 | ・2012.6.8～6.11 東京都特別区の助金・助成金制度担当者に対し本事業概要を電話にて案内 | ・展示会 11 回参加 ・地中熱シンポジウム2回 ・見学会2回 ・地中熱講座2回 | 以下において環境技術実証事業のPRを実施 ・2012.9.5～7 分析展 2012/ 科学機器展 2012 |

| 分野 項目 | 地球温暖化対策技術分野 | ヒートアイランド対策技術分野 (建築物外皮による空調負荷 低減等技術) | ヒートアイランド対策技術分野 (地中熱・下水等を利用したヒ ートポンプ空調システム) | VOC 等簡易測定技術分野 |
|-------------------------|---|---|--|--|
| 技術分野独 自のPR等 の実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・2012.10.11～10.31 公募説明会の参加者に対して、当技術分野に対する御意見等の募集。 ・2012.11.14～16 Japan Home & Building Show 2012 で(一財)建材試験センターとして環境技術実証事業のPRを実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・2012.7.5 当技術分野セミナー ・2012.9.14 2012年日本建築学会大会(東海) 学術講演会において成果を発表 ・2012.11.14～16 Japan Home & Building Show 2012 で環境技術実証事業のPRを実施 | | <ul style="list-style-type: none"> ・2012.9.12～14 大気環境学会年会 ・2012.9.24～27 SETAC Asia Pacific 2012 meeting Kumamoto ・2012.12.15、16 室内環境学会学術大会 ・2012.11.14～16 作業環境測定協会研究発表会 ・2012.10.17～19 洗浄総合展 2012 |
| 特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・2012.5.18 一般社団法人住宅生産団体連合会 の会員会社に対して環境技術実証ニーズに係るヒアリングを実施 ・2012.6.26 技術実証検討会開催のための準備会を開催し、年間スケジュール概要および実証試験要領の見直し方針について、検討員および事務局で意見のすり合わせ ・2013.1.22～ 一般社団法人日本照明器具工業会に対して、要望のアンケート調査を実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・2012.9.13 大阪府地球環境課に環境行政に関してヒアリング ・2012.11.13 韓国環境産業技術院で当技術分野について説明 ・2013.1.11～ 当技術分野の認知度を確認し、かつ、ロゴマークや実証試験結果報告書の存在を広報するため、アンケート調査を開始。 ・2013.1.22～ 過去6年間に実証された技術の適切な普及を図るべく、活用事例等のデータを収集し、データベース作成の作業を開始 | 1件中止の理由: 予想外の地下水流動の状況と試験のための空調中断ができず、必要な追加調査が不可能なため。 | <ul style="list-style-type: none"> ・技術実証ニーズに関して事前説明会を開催しニーズに合わせた実証を実施 ・2012.11.30、12.1に日中韓環境産業円卓会議で、環境技術実証事業を紹介し、VOC等について説明 |

表1 平成24年度各実証技術分野の進捗状況(2)

| 分野 項目 | 有機性排水処理技術分野 | 湖沼等水質浄化技術分野 | 閉鎖性海域における 水環境改善技術分野 | 自然地域トイレし尿処理 技術分野 |
|-----------------------|---|--|--|---|
| 実証試験の実 施状況 | 件数:2 概要: 油分回収技術 (株式会社 大都技研) 生活雑排水処理 (正和電工 株式会社) | 件数:1 概要: 湖水浄化技術 (株式会社 ユーディケー) | 件数:3件 概要:2つの実証機関体制 で、各実証試験計画に基づ き、試験実施中。 今後、実証試験結果報告書 を作成する予定。 実証機関1:1件 (H23からの継続技術) 三重県神前湾で実施中 実証機関2:2件 (H24からの新規技術) 岡山県水島港、沖縄県石 垣島海域で実施中 | 件数:1件 概要:平成24年9月から現 地での実証試験を開始し、1 月末で終了。試料分析を進 めている状況。 |
| 技術実証検討 会等の開催状 況 | ○技術実証検討会 第1回 2012.6.14 第2回 2013.2.27 予定 ○技術実証分科会 第1回 2012.7.10 第2回 2012.11.27 第3回 2013.1.22 第4回 2013.2.20 予定 | ○技術実証検討会 第1回 2012.7.24 第2回 2012.11.13 第3回 2013.2.5 ○技術実証分科会 第1回 2012.7.24 | 実証検討会 実証機関1 第1回 2012.6.9 第2回 2012.9.28 第3回 2012.12.22 第4回 2013.3.7 予定 実証検討会 実証機関2 第1回 2012.6.12 第2回 2012.7.9 第3回 2013.1.24 第4回 2013.3.21(予定) | ○技術実証検討会 第1回 2012.7.2 第2回 2012.7.31 第3回 2012.10.30 第4回 2012.11.22 |

| 分野 項目 | 有機性排水処理技術分野 | 湖沼等水質浄化技術分野 | 閉鎖性海域における 水環境改善技術分野 | 自然地域トイレし尿処理 技術分野 |
|-----------------|-------------------------------|-------------------------------|--|---|
| 技術分野独自のPR等の実施状況 | 環境展などへ有用な技術の発掘に出向いた。 | 環境展などへ有用な技術の発掘に出向いた。 | これまでの実証済み技術の一覧を分かりやすく掲載したカタログを作成中。3月下旬には完成予定。 | 平成25年2月5日に「自然地域トイレし尿処理技術セミナー」(東京都内)を開催 テーマ:し尿処理技術の普及と実証事業の広報 |
| 特記事項 | 認知度やニーズを把握するために、アンケート調査を実施した。 | 認知度やニーズを把握するために、アンケート調査を実施した。 | 昨年12月から1月にかけて、平成25年度の実証対象技術への選定希望技術の募集を実施。1件の応募あり。 | |